

近年、歯科業界でのデジタル化の波が急速に広がっている。それに伴い、今までのアナログスタイルのラボ経営も高額なデジタル機器を導入せざるを得ない状況になってきた。資金に余裕のあるラボは無理なく購入することが可能だろうが、一般的な個人ラボではその高額な価格に手を出せないのが実情だろう。

そこで私が選んだ第 3 の選択肢を発表し、そのメリットとデメリットを解説し、できるだけ安価で経済負担を少なくデジタル技工機器を導入する方法を実体験をもとに伝えたい。

同時に普段のラボ経営の発展に伴える考え方を一風変わったゲーム感覚のディスカッション方式で楽しく伝えたい。マンネリ化したラボ経営から、新時代に対応したラボ経営のヒントにしてほしい。